

化学療法計画書

ID							
氏名							
生年月日							
実施部署				発行日			
身長 (cm)	160	体重 (kg)	50	体表面積 (m ²)	1.50	CLcr	100

指示医師:			
指導医師:			
投与開始予定日:	年	月	日
投与終了日:	年	月	日

病名	小細胞肺癌
治療法	カルボプラチン+エトポシド併用療法

	1	2
抗癌剤・商品名	カルボプラチン	エトポシド
規格	50mg/5mL 150mg/15mL 450mg/45mL	100mg/5mL
一般名	カルボプラチン	エトポシド
一日投与量(規定)	AUC*5	80mg/m ²
患者情報から算出した一日投与量	625 mg	120.09 mg
実際の投与量	625 mg	120 mg
	5 *AUC	79.9 mg/m²
投与日	day1	day1,2,3
1クール期間	21日間	
予定クール数		
検査スケジュール	原則的に投与日に化学療法施行前セット 検査データに応じて臨時に検査実施	

適応基準	小細胞肺癌
推奨経口剤	このレジメンは中等度嘔吐性リスク群です。(day1) ※5HT3受容体拮抗薬+点滴デカドロン(点滴レジメン組込み)以外に以下の経口制吐剤を推奨します。 デカドロン: day2、3、4: 8mg/日 イメンド: day1(抗癌剤投与前) 125mg、day2・day3 80mg/日はオプションとして使用可。ただし、デカドロン投与量を半減すること
禁忌	1.重篤な骨髄抑制のある患者 2.本剤又は他の白金を含む薬剤に対し、重篤な過敏症の既往歴のある患者 3.妊婦又は妊娠している可能性のある婦人
中止基準	投与前の好中球数: 1000/mm ³ 未満、血小板数: 50,000/mm ³ 未満 骨髄機能が回復するまでは投与延期 (CTCAE ver4.0 における Grade3 の血液毒性に準拠)
副作用	<p>●エトポシド</p> <p>重大 1.汎血球減少等の骨髄抑制 2.ショック、アナフィラキシー 3.間質性肺炎</p> <p>その他 (すべて頻度不明) AST(GOT)上昇、ALT(GPT)上昇、ビリルビン上昇、γ-GTP上昇、AI-P上昇、LDH上昇、BUN上昇、クレアチニン上昇、尿蛋白、悪心・嘔吐、食欲不振、口内炎、下痢、腹痛、便秘、発疹、脱毛、紅斑、そう痒、色素沈着、頭痛、しびれ、一過性皮質盲、頻脈、心電図異常、不整脈、血圧低下、ナトリウム異常、クロール異常、カリウム異常、カルシウム異常、倦怠感、発熱、顔面潮紅、浮腫、血清総蛋白減少、味覚異常、注射部位反応</p> <p>●カルボプラチン</p> <p>重大 1.汎血球減少等の骨髄抑制 2.ショック、アナフィラキシー 3.間質性肺炎 4.急性腎障害、ファンコニー症候群 5.肝不全、肝機能障害、黄疸 6.消化管壊死、消化管穿孔、消化管出血、消化管潰瘍 7.出血性腸炎、偽膜性大腸炎 8.麻痺性イレウス 9.脳梗塞、肺梗塞 10.血栓・塞栓症 11.心筋梗塞、うっ血性心不全 12.溶血性尿毒症症候群 13.急性呼吸窮迫症候群 14.播種性血管内凝固症候群(DIC) 15.急性肺炎 16.難聴 17.白質脳症 18.腫瘍崩壊症候群</p> <p>その他 (10%以上または頻度不明) 悪心・嘔吐、食欲不振、蕁麻疹、ALT上昇、脱毛、全身倦怠感、無力症、尿酸上昇、悪寒、脱水、体重減少、アルブミン低下、呼吸困難</p> <p>(1~10%未満) 下痢、口内炎、腹痛、便秘、血尿、蛋白尿、発疹、末梢神経障害、頭痛、AST上昇、AI-P上昇、ビリルビン上昇、LDH上昇、γ-GTP上昇、血清ナトリウム、カリウム、クロール、カルシウム、リン、マグネシウム等の異常、発熱、浮腫</p>
備考	

カルボプラチン+エトポシド併用療法 観察記録①

所要時間: 4時間

氏名: ID() 年齢: (才)

施行日	クール	回目	施行前内服薬()	入外()						
医師	指示医師:		抗癌剤用量 計画書設定量 計画書設定量より減量 計画書設定量より増量 減量・増量理由	抗がん剤以外の薬剤の変更・追加						
	エトポシド (mg) 一般名(エトポシド)	カルボプラチン (mg) 一般名(カルボプラチン)								
□延期・中止				<table border="1"> <tr> <th>投与開始時間</th> <th>調剤</th> <th>実施</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	投与開始時間	調剤	実施			
投与開始時間	調剤	実施								
投与指示	本体	側管								
	生食250mL		4時間かけて点滴【63mL/hr】							
	生食100mL +ラモセトロン1A +デカドロン 3 A		30分かけて点滴【200mL/hr】							
	5%ブドウ糖500mL+エトポシド		2時間かけて点滴【250mL/hr】							
	生食250mL+カルボプラチン		1時間かけて点滴【 mL/hr】							
本体終了後抜去										

カルボプラチン+エトポシド併用療法 観察記録②③

所要時間: 3時間

氏名: ID() 年齢: (才)

施行日	クール	回目	施行前内服薬()	入外()
医師	指示医師:		抗癌剤用量 計画書設定量 計画書設定量より減量 計画書設定量より増量 減量・増量理由	抗がん剤以外の薬剤の変更・追加
	エトポシド (mg) 一般名(エトポシド)			
□延期・中止				
投与指示	本体	側管		
	生食250mL		3時間かけて点滴【83mL/hr】	
		生食100mL +ラモセトロン1A +デカドロン 3 A	30分かけて点滴【200mL/hr】	
		5%ブドウ糖500mL+エトポシド	2時間かけて点滴【250mL/hr】	
本体終了後抜去				